

## 品質の良いシナリオ作成のコツ

株式会社NTTデータ

- ① 良いシナリオを作るための観点について
- ② 可読性を上げるためのコツとポイント
- ③ 信頼性を上げるためのコツとポイント
- ④ 運用性を上げるためのコツとポイント

# 良いシナリオを作るための観点について

品質の良いシナリオを作るためにはまず、品質の良いシナリオとは何かという観点を持つことが必要になります。

そこで今回はプログラミングの世界にも共通する観点をいくつか重要な観点を説明し、その観点がシナリオ作成にどう生かせるかを解説します。

## ・可読性

シナリオの読み取りやすさを表します。

これが優れているシナリオはメンテナンスや引継ぎがしやすいというメリットがあります。

## ・信頼性

エラーを防ぐ(発生しにくい)ことやエラー発生時にも動作を継続できるようなシナリオが信頼性の高いシナリオとなります。

## ・運用性

シナリオの運用のしやすさを表します。

# 可読性を上げるためのコツとポイント

可読性を上げるためのポイントとしては大まかに以下のようなポイントが考えられます。

1. ノード数が少なく簡潔な処理になっている
2. 処理がグループやサブルーチンなどにまとまっており整理されている
3. 無駄な分岐や繰り返し無く、処理の意図が明確である
4. 無駄な変数やウィンドウ識別ルール等ごみが削除されている

# 信頼性を上げるためのコツとポイント

信頼性を上げるためのポイントとしては大まかに以下のようなポイントが考えられます。

1. エラー時の運用を考えて運用が混乱しないよう整理する
2. エラー発生時にどこまで処理が進んでいるのかわかるような仕組みを作る

# 運用性を上げるためのコツとポイント

運用性を上げるためのポイントとしては大まかに以下のようなポイントが考えられます。

1. システムにログインするIDやパスワードなど頻繁に変わることが想定されるようなパラメータを簡単に変更できるようにする。  
※設定ファイルから読み込むなどの方法が一般的
2. 通知処理等を組み込む  
シナリオ終了時、エラー発生時などに運用担当者に通知し、シナリオ終了後スムーズな後続処理につなげられるようにする。

